

2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 株式会社 シダー
 コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 093-513-7855

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第3四半期 | 11,742 | 4.0 | 761 | 100.4 | 549 | 251.2 | 371 | 510.8 |
| 2020年3月期第3四半期 | 11,288 | 5.1 | 380 | 7.7 | 156 | 24.3 | 60 | 46.1 |

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 375百万円 (499.4%) 2020年3月期第3四半期 62百万円 (45.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 32.40 | |
| 2020年3月期第3四半期 | 5.30 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第3四半期 | 19,092 | 1,598 | 8.4 | 139.02 |
| 2020年3月期 | 18,181 | 1,268 | 7.0 | 110.50 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,595百万円 2020年3月期 1,268百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 0.00 | | 4.00 | 4.00 |
| 2021年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 6.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|-------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 15,630 | 3.3 | 879 | 60.0 | 599 | 133.2 | 385 | 83.7 | 33.58 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期3Q | 11,476,000 株 | 2020年3月期 | 11,476,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期3Q | 137 株 | 2020年3月期 | 137 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期3Q | 11,475,863 株 | 2020年3月期3Q | 11,475,863 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当四半期連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世界経済の減速懸念の高まりなど不透明感が一層強まる状況となりました。

介護サービス業界におきましては、引き続き超高齢化社会への移行に伴い、介護サービスの利用者数は増加し、需要は更に高まっております。

その一方で、様々な業種にて人材不足が叫ばれている中、介護サービス業界におきましても、海外の人材も含め、人材確保に取り組むことは急務となっており、有資格者の確保はとりわけ困難な状況となっております。それらを改善するために、業界では、介護事業に従事することが社会において魅力があり、生きがいを持てる環境造りが求められております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、収益面では、既存施設において施設稼働率を上昇させるため、新規利用者の獲得とサービスの向上に努めました。費用面では、介護職員の定着化により人材募集費等の通常経費を抑制することができましたが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う消耗品など各事業所における対策経費が増加したことにより売上原価は増加致しました。しかしながら管理部門では事業所間の移動自粛等により販売費及び一般管理費は減少致しました。また2020年夏以降の第2波といわれる新型コロナウイルス感染症の感染拡大により福岡県内のデイサービスセンター2事業所で、それぞれ約1ヵ月間営業を停止するなどの事案が発生しましたが、徐々に利用再開者が増え、回復傾向にあります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は117億42百万円（前年同四半期比4.0%増）となり、営業利益は7億61百万円（前年同四半期比100.4%増）、経常利益は5億49百万円（前年同四半期比251.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億71百万円（前年同四半期比510.8%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(デイサービス事業)

当セグメントにおきましては、既存デイサービス施設のサービスの質の向上により施設稼働率の向上に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、福岡県では2事業所で約1ヵ月間閉鎖した他、全国적으로ご利用を控える利用者様が増加しました。その結果、売上高は27億4百万円（前年同四半期比1.0%減）、セグメント利益は2億59百万円（同19.4%減）となりました。

(施設サービス事業)

当セグメントにおきましては、既存の有料老人ホームの入居者獲得に注力し、入居率の向上に努めました。その結果、売上高は82億34百万円（同5.4%増）、セグメント利益は12億62百万円（同29.3%増）となりました。

(在宅サービス事業)

当セグメントにおきましては、利用契約者の新規開拓、利益率の改善のため人員配置や業務手順の見直し等、効率的な運営に取り組むことに注力してまいりました。その結果、売上高は7億24百万円（同5.4%増）、セグメント損失は50百万円（前年同四半期はセグメント損失48百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて9億10百万円増加して190億92百万円となりました。これは主として、現金及び預金が2億17百万円、有形固定資産・その他（子会社で有料老人ホーム2施設建設中の建設仮勘定等）が11億7百万円増加し、建物及び構築物が1億55百万円、リース資産が1億84百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて5億80百万円増加して174億94百万円となりました。これは主として、短期借入金が13億31百万円増加し、未払法人税等が1億71百万円、長期借入金が4億64百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億30百万円増加して15億98百万円となりました。これは主として、利益剰余金が3億25百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月5日の「2021年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 870 | 1,087 |
| 売掛金 | 2,563 | 2,639 |
| その他 | 209 | 220 |
| 貸倒引当金 | △2 | △3 |
| 流動資産合計 | 3,640 | 3,944 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 4,794 | 4,639 |
| 土地 | 2,181 | 2,181 |
| リース資産（純額） | 4,599 | 4,414 |
| その他（純額） | 209 | 1,317 |
| 有形固定資産合計 | 11,785 | 12,553 |
| 無形固定資産 | 78 | 70 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 2,266 | 2,233 |
| その他 | 413 | 296 |
| 貸倒引当金 | △2 | △5 |
| 投資その他の資産合計 | 2,677 | 2,524 |
| 固定資産合計 | 14,540 | 15,147 |
| 資産合計 | 18,181 | 19,092 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 205 | 235 |
| 短期借入金 | 3,005 | 4,336 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 737 | 662 |
| 未払法人税等 | 187 | 16 |
| 賞与引当金 | 230 | 62 |
| その他 | 1,201 | 1,416 |
| 流動負債合計 | 5,568 | 6,730 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,223 | 3,758 |
| リース債務 | 5,650 | 5,504 |
| 退職給付に係る負債 | 469 | 518 |
| その他 | 1,001 | 981 |
| 固定負債合計 | 11,345 | 10,763 |
| 負債合計 | 16,913 | 17,494 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 432 | 432 |
| 資本剰余金 | 308 | 308 |
| 利益剰余金 | 529 | 855 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 1,269 | 1,595 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 退職給付に係る調整累計額 | △1 | △0 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1 | △0 |
| 非支配株主持分 | — | 2 |
| 純資産合計 | 1,268 | 1,598 |
| 負債純資産合計 | 18,181 | 19,092 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 11,288 | 11,742 |
| 売上原価 | 9,877 | 10,064 |
| 売上総利益 | 1,411 | 1,678 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,031 | 916 |
| 営業利益 | 380 | 761 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7 | 7 |
| 受取賃貸料 | 12 | 11 |
| 受取手数料 | — | 6 |
| その他 | 19 | 16 |
| 営業外収益合計 | 39 | 42 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 260 | 253 |
| その他 | 3 | 1 |
| 営業外費用合計 | 263 | 254 |
| 経常利益 | 156 | 549 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 156 | 549 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 38 | 87 |
| 法人税等調整額 | 57 | 86 |
| 法人税等合計 | 95 | 174 |
| 四半期純利益 | 60 | 374 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | 2 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 60 | 371 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 60 | 374 |
| その他の包括利益 | | |
| 退職給付に係る調整額 | 1 | 1 |
| その他の包括利益合計 | 1 | 1 |
| 四半期包括利益 | 62 | 375 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 62 | 373 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | 2 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------|------------|--------|
| | ディサービス 事業 | 施設サービス 事業 | 在宅サービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,730 | 7,816 | 687 | 11,234 | 54 | 11,288 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | 490 | 490 |
| 計 | 2,730 | 7,816 | 687 | 11,234 | 545 | 11,779 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 321 | 976 | △48 | 1,250 | 63 | 1,313 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 1,250 |
| 「その他」の区分の利益 | 63 |
| セグメント間取引消去 | △0 |
| 全社費用(注) | △933 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 380 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|--------------|--------------|--------------|--------|------------|--------|
| | デイサービス 事業 | 施設サービス 事業 | 在宅サービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,704 | 8,234 | 724 | 11,663 | 78 | 11,742 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | 696 | 696 |
| 計 | 2,704 | 8,234 | 724 | 11,663 | 775 | 12,439 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 259 | 1,262 | △50 | 1,471 | 99 | 1,571 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業及び福祉用具事業等があります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 1,471 |
| 「その他」の区分の利益 | 99 |
| セグメント間取引消去 | △0 |
| 全社費用(注) | △808 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 761 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|------------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益 | 5円30銭 | 32円40銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円) | 60 | 371 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円) | 60 | 371 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 11,475 | 11,475 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。